

Information

井上眼科病院 同門会だより 第2回

医療法人 湘悠会 むらかみ眼科クリニック

井上眼科病院の同門医で医療法人湘悠会 むらかみ眼科クリニック 院長の村上茂樹と申します。平成2年より平成6年まで井上眼科病院に勤務させて頂き、前理事長であられた故・井上治郎先生の下でご指導とご薫陶を賜り、同院の医局長と診療医長まで務めさせて頂きました。その後、九州は熊本市の総合病院眼科部長を歴任し、平成8年に有名な戦国大名の小西行長の居城である熊本県宇土市で当院を開業し、今年で17年目を迎えます。

人生で最高の恩師でもある故・井上治郎前理事長先生から常々ご指導を頂いた医療の精神である「患者様を大切に、患者様の立場に立って、その身になって考える」医療の実践に日々努め、また併せて、眼科学の基本に基づいて徹底的に検査を実施し、その上で適正な診断と治療を行うよう心掛けています。

さらに、手術治療も、堅実かつ安全確実な治療法と手技を常に心掛けて研鑽

に努めています。かくして、井上眼科病院に勤務し、故・井上治郎先生のご指導を頂いたお蔭様で、地元の宇土市だけでなく周辺の宇城地域及び熊本市や八代市、さらに天草方面など広域からも毎日100名以上もの多くの患者様がご来院頂いており、今日までの白内障手術実績も約1万件に迫っています。また、井上眼科病院在職中は、故・井上治郎先生に研究分野でも手厚いご指導を頂き、平成5年には、世界初となる地域レベル(東京都千代田区全域)での寝たきり及び要介護老人の眼科的調査を単身で遂行し、母校・順天堂大学から医学博士号を授与されました。また、当院開業後も、平成17年には、眼科医として史上初となる日本医学会専門医認定三冠(眼科学・東洋医学・抗加齢医学)を授与されました。

さらに、平成19年には当時最新の眼病治療の解説著書の「眼の成人病」を故・井上治郎先生と共著で出版しました。

そして、現在も母校・順天堂大学の客

員准教授として、スポーツアスリートのドライアイと視機能の研究や機能カラーサンングラスの研究も行い、数多くの学会講演と共に、海外の英語論文雑誌にもその世界的な新知見を発表しています。

今後も、診療面でも患者様との良好なコミュニケーションを図り治療の向上を目指して、仏教の釈迦の教えである「導施」、「無畏施」、さらに「無財の七施(ななせ)」の教義を発展させて、当院の患者様の眼と心を治し癒すべく様々な接遇の向上にも日々努めております。

つきましては、今後共何卒宜しくご指導とご高配の程お願い申し上げます。



医療法人 湘悠会 むらかみ眼科クリニック

〒869-0421

TEL 0964-22-6600

熊本県宇土市南段原町 11-6

http://www.murakami-ganka.com